（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和５年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふるさと探究「探究学習支援」事業
事業主体 （連絡先）	NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 安曇野市穂高柏原 1132-2
事業区分	（５）環境保全・景観形成に関する事業　（６）ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,111,880 円（うち支援金：822,000 円）

事 業 内 容

主に小中学生を対象にフィールドワークを主体とした地域探究学習講座を開催し、事業報告書としてまとめると共に、3 年間の活動をフィードバックして活用事例集を作成した。

また、探究学習支援サイト「ふるさと探究安曇野」を更新し活用事例等を情報発信すると共に、「屋敷林フォーラム」での基調講演やパネルディスカッション、安曇野環境フェアや国営アルプスあづみの公園でのパネル展等で広く市民に広報した。

【地域探究グループ作業】

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

実施した地域探究学習講座のフィードバックによる活用事例集及び支援サイトの充実により、学校等における探究的な地域学習を支援し、次代を担う子ども達の育成につながった。

また、教員を対象とした探究学習講座の試行により、学校、教育委員会、市民活動団体の連携の大切さを実感してもらうことで、今後のコミュニティスクールの活性化やネットワークづくりが期待できる。

・探究学習講座　9 団体（中学校 2、小学校 3、他 4）
・受講者　313 名
・活動事例発表　屋敷林フォーラム（54 名+CATV）
・活動展示　3 ヶ所（環境フェア、屋敷林フォーラム、国営アルプスあづみの公園）

【目標・ねらい】

① 探究学習講座の開催
② 探究学習活用事例集の作成
③ 探究学習支援情報の発信

※自己評価 【A】

【理由】小中学校 5 校を含む 9 団体にてオーダーメイドによる地域探究学習支援講座を開催し、多様な事例を実践し活用事例集を作成した。また、フォーラムやパネル展、探究学習支援サイト「ふるさと探究安曇野」にて、学びの着眼点や活用事例等の情報発信を行った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度から安曇野市教育委員会と連携して、市内の小中学校にて地域探究学習講座を開催する。また、安曇野市教育委員会との共催で、今後の担い手となる大学生、教員、市民を対象に育成講座を開講し、講座内容をハンドブックにまとめる。活用事例集とハンドブックを、安曇野市教育委員会が進める「安曇野の時間」のツールとして活用すると共に、官民学の連携により持続可能な小中学校での地域探究学習へとつなげていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある